

# 令和元年国立市議会第3回定例会

## 行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第3回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、くにたち子どもの夢・未来事業団についてですが、事業団設立準備会から法人認可申請書が提出され、社会福祉法人設立認可審査委員会における審査を経て、8月28日に法人認可をいたしました。

事業団では、ソーシャル・インクルージョンのまちづくりの理念の下、保育・幼児教育環境を積極的に向上させるべく、必要な調査・研究・実践を熱意をもって行うこと、そして、子ども一人ひとりが夢と希望を叶え、未来に向かって光り輝き、自立した生活を営むことができるようになることをめざして、次世代育成のまちづくりに貢献し、「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指すことを設立趣意としております。今後は、9月に開催される理事会・評議員会を経て、取組を開始いたします。

それでは、6月定例会以降の行政執行の主なものについて

ご報告いたします。

初めに、政策経営部関係です。

「くにたち平和の日」イベントについてですが、6月21日にくにたち市民芸術ホールにて、「100年先の世界を見据えた平和創造について」と題し、公益財団法人広島平和文化センター前理事長、平和首長会議前事務総長の小溝泰義氏、エッセイストの小島慶子氏をお招きし、基本条例をもとに、平和や多様性を身近なものとして捉えるためには何が必要かについてご講演していただきました。当日は、約130名の方々にご参加いただき、市民の皆様と共に平和や多様性について考える一時となりました。

次に、人権・平和のまちづくり審議会についてですが、第1回の会議を8月5日に開催しました。当日は、多くの方に傍聴にお越しいただき、基本理念や教育、啓発、人権救済のあり方などを含む基本方針の策定について諮問させていただきました。

次に、第5期基本構想第2次基本計画の策定状況についてですが、タウンミーティングを8月25日から27日にかけて市

内3か所で開催しました。並行して策定を進めている（仮称）国立市行財政改革プランの骨子案とともに基本計画（原案）の内容を説明し、ご参加いただきました市民の皆様と意見を交換しました。また、8月25日からパブリックコメントの受付を開始しました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、使用料・手数料の見直しについてですが、「使用料・手数料の見直しに関する基本方針（素案）」に関して7月27日及び30日に市民説明会を開催するとともに、7月19日から8月8日にかけてパブリックコメントを実施しました。いただきましたご意見を参考に使用料・手数料の見直しを進めてまいります。

なお、詳細につきましては、本定例会中の各常任委員会に報告させていただきます。

次に、行政管理部関係です。

総合防災訓練についてですが、6月30日に国立第五小学校及び市役所西側広場を会場として実施しました。当日は、多くの市民の皆様にご参加いただき、倒壊建物からの救出訓練

をはじめ、様々な訓練を体験していただくとともに、国立市医師会によるトリアージ訓練なども実施しました。

消防団、自主防災組織、自治会や災害協定を締結している事業者など、多くの関係団体及び関係機関にご協力をいただき、訓練が実施できましたことに対し深く感謝申し上げます。

また、議員の皆様におかれましては、大変お忙しい中ご参加いただき、厚く御礼申し上げます。

次に、第9回国立市消防団消防操法審査会についてですが、6月16日に北多摩二号水再生センターにおいて開催し、これまでの訓練の成果が十分発揮された審査会となりました。

議員の皆様をはじめ、多くの来賓の方々のご出席に対し、深く感謝申し上げます。

次に、健康福祉部関係です。

国立市生活保護適正化に関する調査検証委員会についてですが、8月7日に第1回「国立市生活保護適正化に関する調査検証委員会」を開催しました。引き続き、生活保護の不適正な事務処理について、委員会で検証、調査いただき、今後の生活福祉行政をより良いものとしていくよう努めてまいります。

次に、敬老大会の開催についてですが、6月8日にくにたち市民総合体育館において75歳以上の市民の皆さま1,525名をお迎えし、国立市社会福祉協議会との共催によりご長寿をお祝いしました。式典ののち、「動物ものまね芸」の江戸屋子猫氏の演芸、国立第六小学校ダンスサークル「LOCK SHOW」のダンスが披露され、ご来場いただきました市民の皆さまも楽しいひと時を過ごせたことと思います。

次に、熱中症予防緊急対策事業についてですが、市の公共施設のほか、市内金融機関や商工会会員の皆様にご協力をいただき、227か所の緊急一時避難場所を設置しました。

次に、子ども家庭部関係です。

待機児童対策についてですが、地域住民の皆様の御理解、御協力をいただき、開園が遅れていました「国立ひまわり保育園」が8月1日に開園しました。これに先立ち7月27日に開園式及び内覧会がありました。園舎は外光をふんだんに採り入れる造りとなっており、新たに66名の子どもたちが元気に通っています。

次に、保育所利用者負担額（保育料）の見直しについてで

すが、6月20日から7月10日にかけて答申素案に関するパブリックコメントを経たのち、保育審議会より7月22日に答申が提出されました。答申を踏まえ、市民・保護者向けの説明会を市内3か所で開催するとともに、平日夜間における保育料や無償化に関する個別相談も開始しました。引き続き、保護者の皆様に対し丁寧な説明を続けてまいります。

なお、本定例会に関連する条例案を提案させていただいておりますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

次に、青少年海外短期派遣事業についてですが、グローバル人材の育成を目的とし、7月23日から29日にかけて中高生10名をシンガポールに派遣し、現地青少年との交流や現地で活躍する日本人ロールモデルとの交流、グローバル企業等の訪問、ショートホームステイ等を行いました。

また、青少年国内交流事業として、戦争の悲惨さ、核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを学ぶことを目的に、8月7日から9日にかけて小学6年生16名を長崎に派遣しました。

8月25日には、両派遣生による報告会を開催し、多数の保護者、市民、学校教員、議員の皆様にご参加いただきました。

次に、生活環境部関係です。

第31回くにたち朝顔市についてですが、大学通りの歩道及び緑地帯において、7月6日から7日にかけて開催されました。天候には恵まれませんでした。JR東日本と共催した「駅からハイキング」のコースにくにたち朝顔市の会場を設定したこともあり、市内外から多くの方が来場され、約2,000鉢の朝顔が販売されました。

次に、プレミアム付商品券発行事業についてですが、消費税増税に伴う低所得者と子育て世帯への国の支援措置としてプレミアム付商品券を発行するため、子育て世帯を除く商品券の購入対象と想定される方々に対し、8月14日に申請書を送付しました。円滑にプレミアム付商品券を発行できるよう引き続き事務を進めてまいります。

次に、都市整備部関係です。

コミュニティワゴン青柳ルートの利用促進策についてですが、地域住民や利用者、商店会の皆様とともに検討を行い、7月1日にコミュニティワゴンの愛称及び新たな車両デザインを決定しました。愛称は「あおやぎっこ」となり、新車両は9月7日に開催される矢川まつりサマーデイズナイトにてお披露目されます。

次に、国立駅周辺整備事業についてですが、8月3日に国立駅周辺整備に関する駅前報告会を実施しました。当日は、約600名の方にご来場いただきました。

次に、富士見台地域まちづくり協議会についてですが、富士見台地域重点まちづくり構想の策定に向けて、地域住民の皆様が主体的に検討いただく場として設置し、7月30日に第1回目の協議会を開催しました。富士見台地域の自治会・商店会から推薦を受けた方や、商工会関係者、医療関係者、民生委員、学識経験者といったまちづくり関係者、そして公募による市民委員を加えた合計21名の委員の皆様が活発な意見交換を行いました。

次に、矢川上地区のまちづくりについてですが、地区における今後のまちづくりを考えていくため、13名の地域の方々によるワークショップ形式の勉強会を設置しました。8月8日には、第1回の勉強会を開催し、矢川上地区の沿革、関連する都市計画、まちづくりの考え方などについて、情報共有や意見交換を行いました。継続的に勉強会を開催し、まちの将来像やまちづくりの手法などについて、地域の方々とともに検討を進めてまいります。



次に、稲作体験についてですが、6月21日に城山さとのいえ前の水田にて、教育委員会、J A 東京みどり、農業委員会の協力のもと、稲作体験学習会として市立小学校8校の5年生507名による田植えを実施しました。

また、6月22日には稲作体験事業としてJ A 東京みどり国立地区米生産部会の農家さんのご協力のもと、市民24名が参加して田植えを実施しました。

次に、夏野菜の収穫体験についてですが、7月から8月にかけて、城山さとのいえ近隣の農家さんの協力により、トウモロコシ、じゃがいも、トマトの他13種類の夏野菜の収穫体験を実施しました。8月27日現在、20回開催し、154名の方に収穫を楽しんでいただきました。

次に、くにたちマルシェの開催についてですが、7月20日に国立駅前北口広場で地元野菜の直売会を開催しました。多くの皆様にご来場いただき、好評をいただいております。今後も新鮮な地場野菜を知っていただく機会として開催してまいります。

次に、教育委員会関係です。

国立市教育大綱についてですが、6月24日に第1回総合教育会議を開催し、市長、教育委員会による協議・調整のもと、市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の根本方針となる「国立市教育大綱」を改定しました。

次に、国立第二小学校改築マスタープランについてですが、6月15日に第二小学校体育館にて説明会を開催するとともに、6月14日から7月4日にかけてパブリックコメントを実施しました。いただいたご意見を踏まえ、マスタープランを計画として決定しました。

次に、北秋田市との交流事業「マタギ体験会」についてですが、8月16日から19日にかけて行われた北秋田市主催のマタギ体験会に児童・保護者合わせて22名が参加しました。体験会では、にわとりをさばいて一からきりたんぼ鍋を作るなどのいのちの大切さを学ぶとともに、マタギ資料館を訪問して北秋田市の伝統文化に触れました。また、北秋田市の児童とともに植林活動も行いました。

次に、学校給食費についてですが、現在の単価では児童生徒に質の高い給食を提供することが難しくなっている状況を

受け、今後も児童・生徒に充実した献立の給食を継続的に提供できるよう、7月25日に国立市立学校給食センター運営審議会に対し、改定について教育委員会において諮問しました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

終わりに、本定例会には、令和元年度国立市一般会計補正予算案等11議案、報告事項1件を提出させていただいておりますが、国立市会計年度任用職員の報酬、勤務条件等に関する条例案等2議案につきましては、労働組合との交渉の成立など、条件が整いしだい追加議案として提出させていただきます。また、人事案件1件、報告事項2件、平成30年度国立市一般会計及び各特別会計の決算認定5件につきましても、準備が整いしだい追加提出させていただきますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます、行政報告といたします。

令和元年（2019年）8月29日

国立市長 永見 理夫